

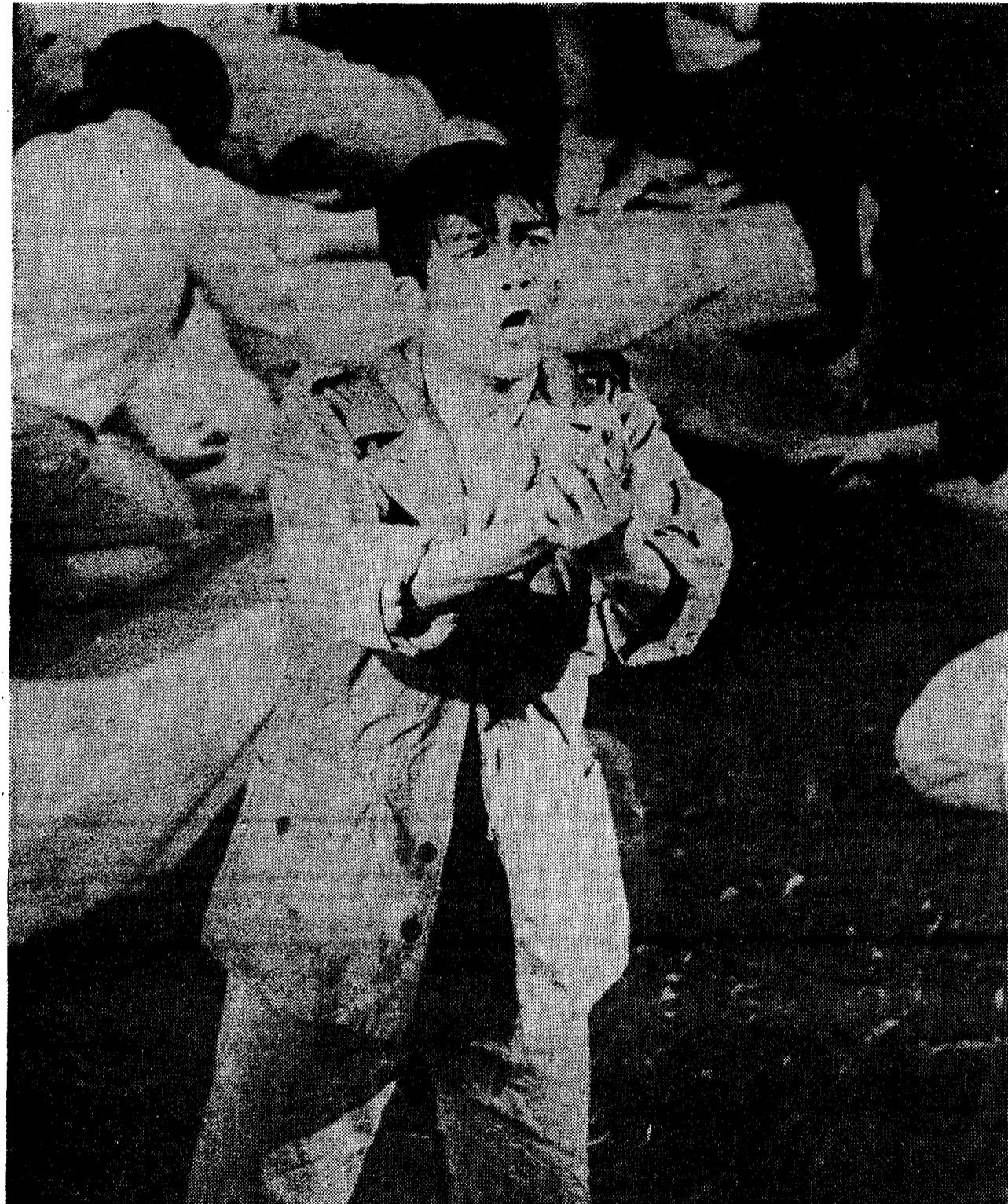
4 / 1

1972年<昭和47年>

NO. 446

THE SINGING VOICE  
OF JAPAN

日本のうたごえ実行委員会機関紙  
編集/日本のうたごえ実行委員会 発行/う  
たごえ新聞社 東京都新宿区西大久保3-67  
電話東京(03)209-0639(直通) 振替口  
座東京5631 昭和34年1月31日第三種郵便物  
認可 毎月3回、1日、10日、20日発行 [句  
刊] 月額120円 (一部40円)



# 心うつ 真実の叫び

## 今号の主な記事

- 二面 自由に駆け回れる広場がほしい  
続・うたはたかくとともに②
- 三面 最近の音楽映画をみて
- 四面 歌劇「沖縄」紙上公演
- 六面 燐やせ闘魂(荒木栄物語)④
- 七面 愛知・器楽による春の音乐会  
「うたごえ新聞」みんなが読むには(長野)  
八面 いつも気軽にいける場(名古屋・電通)たとう

## 歌劇「沖縄」第二次公演スタート

初日の和歌山に1500人

写真は3月16日のゲネプロ  
(4、5面に関連記事)  
より一夫のアリア

歌劇「沖縄」第二次公演が三月十九日、和歌山県民文化会館での公演を皮切りに、いよいよスタートしました。この歌劇は、二年前の第一次全国公演での成果をもとに改作されたもので、沖縄県民の士に生きる苦闘を高らかにうたったこの日の舞台は、会場をゆめた約千五百人の人々に感動を大きくひき、各幕ごとの拍手は終幕には広い会場を圧する拍手のうすとなって高なります。

公演後開かれた合評会にも、予定された会場があふれるほど参加者が集まり、「ぜひひきつづく公演を成功させよう」と話され、すべての公演を大成功させようと意気込みがうかがわれました。

土に生きる  
苦闘うたう